

2日目 (11/17)

研修⑤

講義

「農村RMOは誰と、どう活動を組み立てたらよいか」

研修⑤ 講義

「農村RMOは誰と、どう活動を組み立てたらよいか」

講師 弘前大学大学院地域社会研究科

平井 太郎 教授



研修⑥ ワークショップ

- ・「ファシリテーションの技術や村づくりの戦略等について」学ぶ

研修⑥ ワークショップ

「ファシリテーションの肝を学ぶ」

アイスブレイク

似顔絵の作成

自己紹介、他己紹介

- ・ ファシリテーターは、会場の参加者の緊張を解きほぐし、意見を言いやすい雰囲気づくりが大切
- ・ 雰囲気づくりの手法について学ぶ
- ・ 隣の方の似顔絵と通称、出身地、地域づくりへの想いを聞き取り作成
- ・ 作成した似顔絵等をグループ内で紹介
- ・ 共感できる方の似顔絵に★シールを貼る



会場の様子



完成した似顔絵



他己紹介

研修⑥ ワークショップ

「農地一筆毎の未来予想図を描く」

白地図準備の考察

- ・ 白地図はどのように入手するのか

地域の現状把握

- ・ 現状を白地図に落とす作業の手法

ゾーニング作業

- ・ 現状を踏まえた未来予想と未来予想を踏まえた土地利用のゾーニングの描き方を学ぶ

- ・ 農地の状況が異なるため、東北日本と西南日本の白地図を準備
- ・ 東北日本、西南日本ごと5～6名にグループ分け
- ・ グループ内で2組に分かれ農地1筆ごとに「耕作者の年齢階層」、「農地の作目・用途」ごとに色塗り作業
- ・ 色分した地図について、気づきを話し合い、付箋に書きとめ地図上に配置
- ・ 2枚の地図から、10年後、「どこ」が「どうなっていたらよいか」、もう1枚の地図に大まかにゾーニング

白地図準備の考察

話し合いに必要な地図、道具の準備についての重要性を学ぶ

①農地一筆ごとの区画線が入った
白地図をどうやって準備するのか
各グループで話し合い。

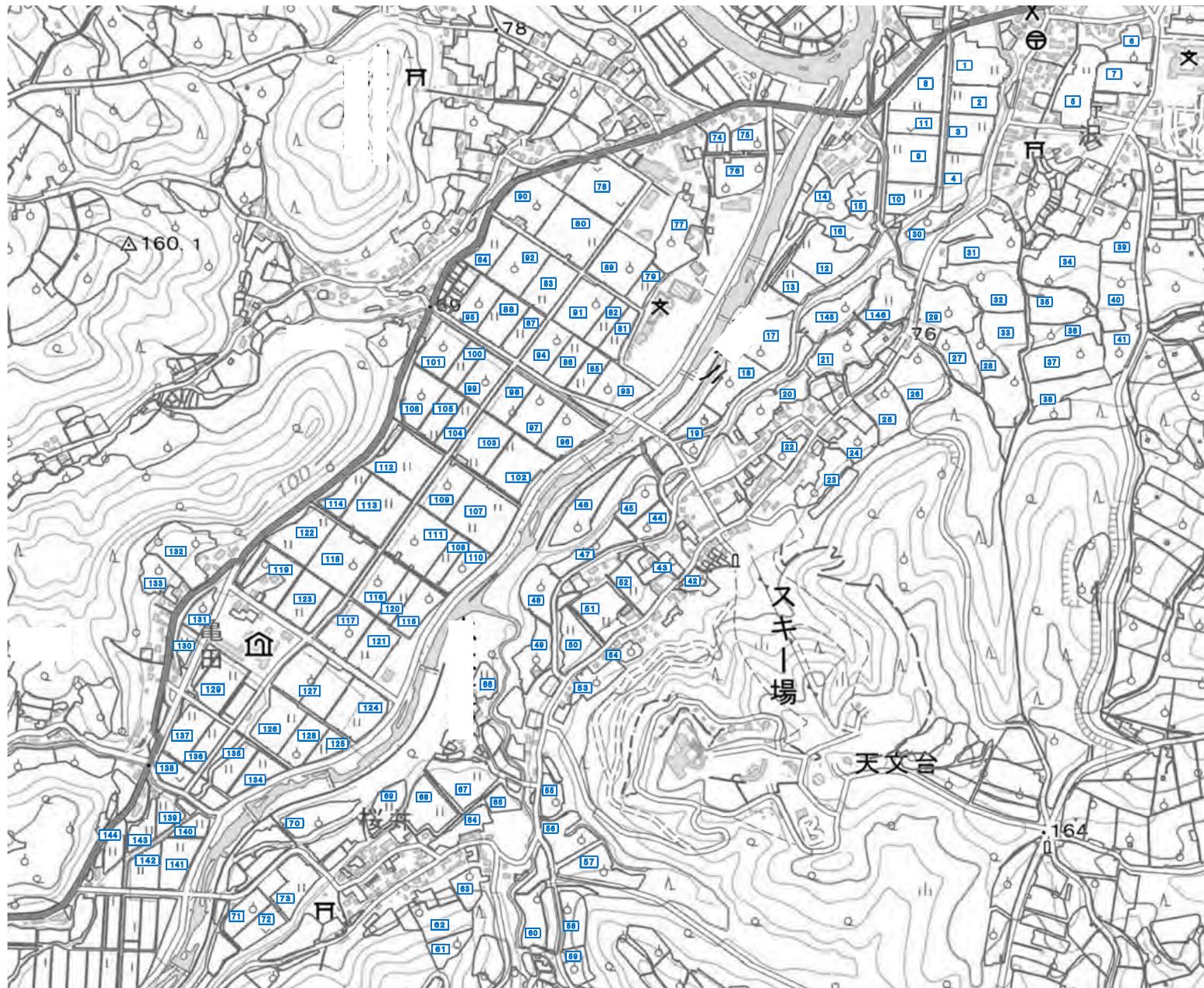
- ・ 農地ナビの活用
- ・ 市町村、農業委員会へ相談 等



②事務局へ話し合いの結果を報告し、
白地図を3枚、地目、所有者リスト
を受け取る。



白地図準備の考察・地域① 東北日本



白地図準備の考察・地域① 東北日本 耕作者条件

農村RMO中央研修会 ワークショップ 地域の説明資料

★色わけルール 耕作者が… 50代以下…緑色
 60代(60歳～69歳)…黄色
 70代(70歳～79歳)…赤色
 80代以上…黒色
 耕作放棄地…黒編
 作目・用途…色使いは任意

1. 地域の概況 東北エリア A市 B地区 (40世帯)

【主な公共機関への距離等】

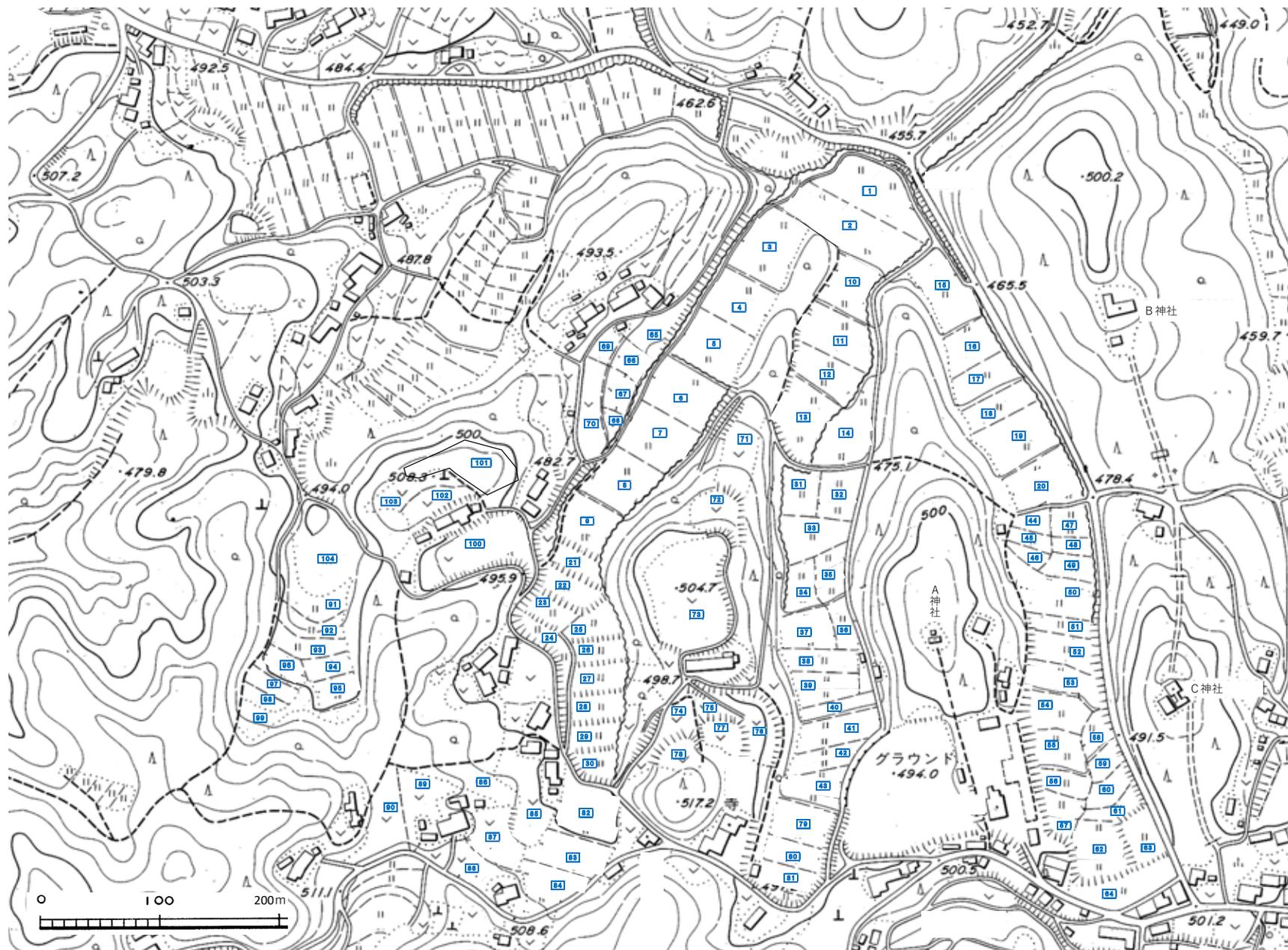
- ・A市役所本庁
 …国道〇〇号經由車で13分 7.3km
- ・D駅
 …国道〇〇号經由 車で16分 8.2km
- ・E直売所(食堂あり)
 …国道〇〇号と国道●●号經由 車で3分 1.2km
- ・B小学校
 …国道〇〇号經由 車で3分 1.0km
- ・B〇公民館
 …国道〇〇号經由 車で3分 1.0km

2. 耕作者の状況 耕作者の状況は以下の通り。

名	年齢	耕作地番号	地目(作付)	専業/兼業	その他情報
①	A	1~4	田(水稲)	専業	定年まで旧町役場職員。息子(60歳)家族と同居。息子は市役所職員。農業手伝いを行う。現在⑤は耕作放棄地となっている。
		6	樹園地(りんご)		
		7	畑(野菜)		
②	B	8~10	田(水稲)	兼業	民間企業勤務。妻子(娘2人(34歳)(32歳))と同居
		11	畑(野菜)		
③	C	12~13	田(水稲)	専業	息子(60歳)家族と同居。息子は市役所職員。農業手伝いを行う。
		14	樹園地(りんご)		
④	D	15~16	畑(野菜)	専業	元JA職員。妻と同居。娘(39歳)は家族と町外に居住。
		17~22	樹園地(りんご)		
⑤	E	23~26	樹園地(りんご)	兼業	定年まで民間企業勤務。妻と同居。息子(52歳)家族とは別居。
⑥	F	27~30	樹園地(りんご)	兼業	民間企業勤務。東京より移住。妻と同居。息子(25歳)は東京に居住。
⑦	G	31~32	樹園地(りんご)	兼業	定年まで役場職員。妻と同居。息子(55歳)は市外に居住。
		33	樹園地(耕作放棄地)		
⑧	H	34~41	樹園地(りんご)	専業	妻子と同居。息子(25歳)は市外にて民間企業勤務。休日は農業手伝いも行う
⑨	I	42~49	樹園地(りんご)	兼業	民間企業勤務。妻子(娘1名)同居。娘(34)は町外にて民間企業勤務。50は耕作者(J) 67は耕作者(L) から受託
		50、67	田(水稲)		
⑩	J	51、52	田(水稲)	兼業	民間企業勤務(嘱託)妻と同居。息子(42歳)娘(39歳)は町外で家族と同居。
		53~54	樹園地(りんご)		

⑪	K	79	55~57 60~63 58,59	樹園地(りんご) 樹園地(りんご) 樹園地(耕作放棄地)	兼業	定年まで町役場職員。妻は施設入居。息子(50歳)娘(47歳)はそれぞれ町外で家族と居住。
⑫	L	80	64~66 68、69	田(水稲) 田(水稲)	専業	妻と同居。息子(59)は町外で民間企業勤務で家族と居住。週末は農業を手伝いに来る。66、68、69は耕作できていない。
⑬	M	67	70、71 72 73	樹園地(りんご) 畑(野菜) 田(水稲)	専業	妻と同居。息子(45)は東京に居住。娘(40)は市外で家族と居住。73は現在耕作できていない。
⑭	N	62	75~77 78	樹園地(りんご) 畑(野菜)	兼業	民間企業勤務(嘱託)。妻(57歳)と同居。子供はいない。
⑮	O	62	79~81	田(水稲)	専業	妻と移住。民間企業勤務の息子(34)と嫁いだ娘(32)はそれぞれ町外で家族と居住
			83 88	田(水稲)		
			89~92 95	樹園地(りんご) 樹園地(りんご)		
⑯	P	77	85、86 93、94	田(水稲) 樹園地(りんご)	専業	息子(49歳)は東京で家族と民間企業勤務。妻が他界し委託を始めたが一部が耕作放棄地となっている。
			82、84、87	田(耕作放棄地)		
⑰	Q	68	96~99 101、106	樹園地(りんご) 樹園地(りんご)	兼業	元JA職員。妻子同居、一人娘(36)は市外で民間企業勤務。
			100 102~105	田(水稲) 田(水稲)		
⑱	R	53	107~108	田(水稲)	兼業	役場職員。妻、息子(27歳)、娘(25歳)と同居、いずれも民間企業勤務。
⑲	S	55	109~111	田(水稲)	兼業	学校職員。妻と娘(21歳)同居。娘は市外の大学へ通う。
⑳	T	68	112~114	樹園地(りんご)	兼業	定年まで役場職員。妻と同居。息子(36歳)は役場勤務。週末は農業を手伝う。
㉑	U	81	115~117	田(水稲)	兼業	定年まで民間企業勤務。妻と同居。息子(49歳)家族とは別居。
㉒	V	65	118、119 120、121	樹園地(りんご) 田(水稲)	兼業	東京より家族で移住。妻(62歳)とIT企業勤務の息子(25歳)と同居。
			122、125	樹園地(りんご)		
㉓	W	57	126 134~137 138	田(水稲) 田(水稲) 畑(野菜)	兼業	東京からの移住、妻と同居。息子(26歳)は民間企業勤務で仙台に居住。
㉔	X	72	127、128	樹園地(りんご)	専業	妻と同居。娘(25歳)は東京で民間企業勤務。119は耕作者Zから委託を受けている。
			122~125	田(水稲)		
㉕	Y	52	126 138	田(水稲) 畑(野菜)	兼業	定年まで民間企業勤務。妻と娘(41)家族と同居。夫はJA職員。122は耕作者Uから委託を受けている。
			131~133	樹園地(りんご)		
㉖	Z	80	139~144	樹園地(耕作放棄地)	兼業	東京からの移住、妻と同居。息子(26歳)は民間企業勤務で仙台に居住。
㉗	不明	74	145	田(耕作放棄地)	兼業	定年まで役場勤務。妻と同居。娘(50歳)は町外で家族と同居。
㉘	不明	129~130	田(耕作放棄地)			
㉙	不明	139~144	田(耕作放棄地)			
㉚	不明	145	樹園地(耕作放棄地)			
㉛	不明	146	田(耕作放棄地)			

白地図準備の考察・地域② 西南日本



白地図準備の考察・地域② 西南日本 耕作者条件

農村RMO中央研修会 ワークショップ 地域の説明資料

2. 耕作者の状況 耕作者の状況は以下の通り。

★色わけルール	耕作者が…	50代以下…緑色 60代(60歳～69歳)…黄色 70代(70歳～79歳)…赤色 80代以上…黒色 耕作放棄地…黒縞
	作目・用途…	色使いは任意

1. 地域の概況

中国地方 A町 A地区 (20世帯)

【主な公共機関への距離等】

- ・ A町役場 本庁
…県道□□号経由 車で5分 5km
- ・ C駅
…国道◆◆号経由 車で25分 25km
- ・ 道の駅 (直売所)
…国道◆◆号経由 車で5分 5km
- ・ A町立A小学校
…国道◆◆号経由 車で2分 2km
- ・ A地区公民館
…県道□□号経由 車で1分 1km

名	年齢	耕作地番号	地目 (作付)	専業/兼業	その他情報	
①	A	47	1～4、8～13	田 (水稻)	専業	水稻と畜産 (繁殖) の複合経営、地域の中心的な担い手、両親、妻子と同居
			73	畑 (牧草)		
			71、72、74～78	畑 (耕作放棄地)		
②	B	70	5～7	田 (水稻)	専業	息子家族 (48) と同居。息子夫妻が手伝い。徐々に息子に任せる作業を増やしている
			65～70	畑 (ぶどう)		
③	C	81	14、34、35	田 (水稻)	兼業	定年まで民間企業勤務。妻と同居息子 (55) は町外にて民間企業勤務
④	D	78	15～17	田 (水稻)	兼業	元民間企業勤務。妻と同居
⑤	E	55	18～20	田 (水稻)	兼業	民間企業勤務。息子 (32歳) 家族とは別居
⑥	F	60	21～23	田 (水稻)	兼業	民間企業勤務。息子 (37) と同居
			100～103	畑 (ぶどう)		
⑦	G	80	24	田 (耕作放棄地)	兼業	定年まで教職員。妻と同居。息子 (55) 娘 (52) は大阪で家族と居住。
			25～27	田 (水稻)		
			82	畑 (ぶどう)		
⑧	H	77	28～30	田 (水稻)	兼業	定年まで町役場職員。妻と同居。息子 (50) 娘 (47) はそれぞれ町外で家族と居住
			83、84	畑 (ぶどう)		
⑨	I	77	31～33	田 (水稻)	兼業	定年まで民間企業勤務。妻と同居。娘 (52) は町外にて家庭を持ち民間企業勤務
⑩	J	78	36、37、52、53	田 (水稻)	兼業	定年まで民間企業勤務。妻が施設入所後、36、37の耕作が出来なくなった
⑪	K	55	38、39、54、55	田 (水稻)	兼業	民間企業勤務。妻子と同居
			40	畑 (耕作放棄地)		
⑫	L	77	41～43、50、51、56、57	田 (水稻)	兼業	定年まで民間企業勤務。息子 (52) 家族と同居、農業の手伝いも行っている
⑬	M	68	58、59	田 (耕作放棄地)	兼業	町役場職員 (嘱託)。妻と同居。息子 (44) 娘 (45) はそれぞれ町外で家族と居住
			60～64	田 (水稻)		
⑭	N	59	79～81	畑 (ぶどう)	兼業	本地域内で耕作を請け負っている園場もあり。娘 (35) の家族と同居
⑮	O	71	85～88	畑 (ぶどう)	兼業	定年まで町役場職員。妻と同居。息子 (49) 娘 (47) はそれぞれ町外で家族と居住
⑯	P	56	89、90	畑 (ぶどう)	兼業	民間企業勤務。大阪より移住。妻と同居。子 (25) は大阪に居住
			91、92	田 (水稻)		
			93～99	田 (棚田・水稻)		
⑰	不明		44～49	田 (耕作放棄地)		
⑱	不明		104	畑 (耕作放棄地)		

地域の現状把握

- ・グループ内で2組に分かれ農地1筆ごとに「耕作者の年齢階層」、「農地の作目・用途」ごとに色塗り作業

地域① 東北日本



地域② 西南日本



ゾーニング作業

- ・色分した地図について、気づきを話し合い、付箋に書きとめ地図上に配置
- ・2枚の地図から、10年後、「どこ」が「どうなっていたらよいか」、もう1枚の地図に大まかにゾーニング
- ・気づきや技術革新、社会変動、気候変動など考慮しながら

地域① 東北日本

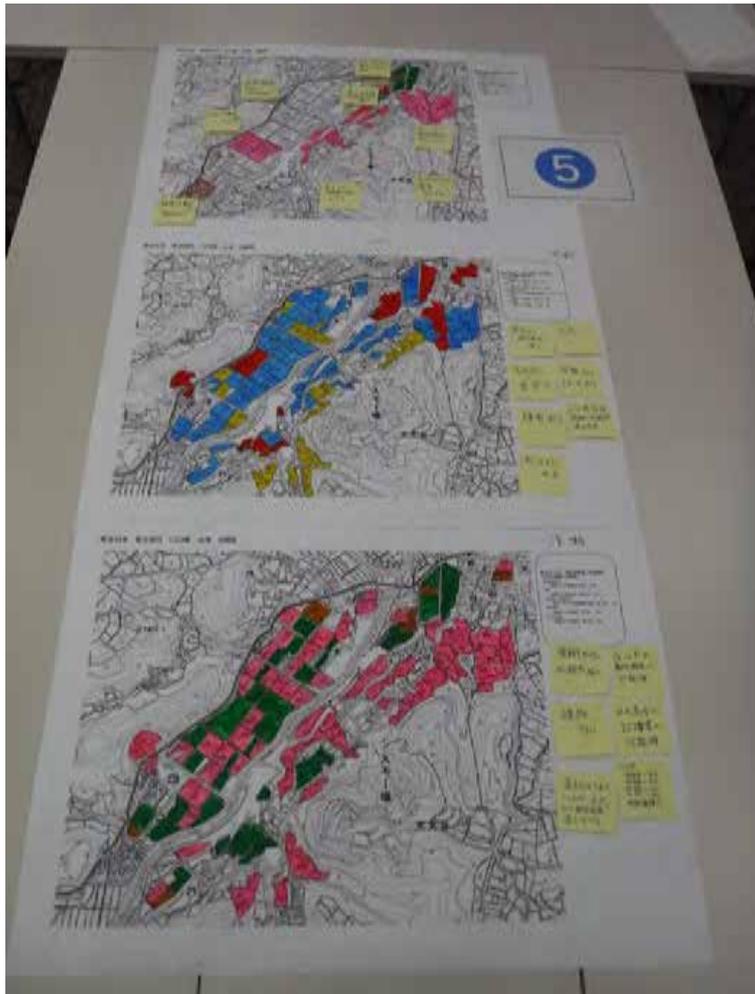


地域② 西南日本



農地 1筆ごとに色分された地図、未来予想図の例

地域① 東北日本



未来予想図

各グループで
設定

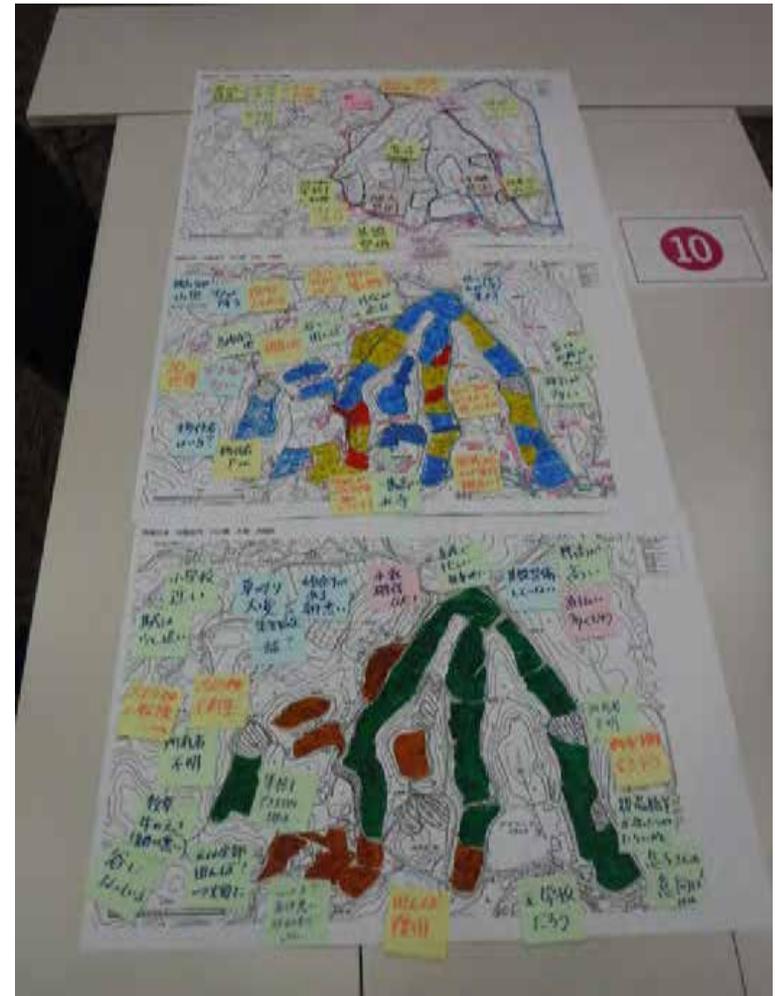
年齢階層

- 60歳代以下
- 70歳代
- 80歳代以上
- 耕作放棄地

作目・用途

- 水稻
- 畑
- その他
- 耕作放棄地

地域② 西南日本



研修⑥ ワークショップ

「村づくりのストーリー化」

集落戦略の話し合い

作成した未来予想図から村づくりのストーリーを作成

- ・ 完成した未来予想図を実現するために、「①誰が」、「②いつまでに」、「③何をしたらよいか」を話し合う
- ・ 模造紙に表を書き、表頭に「①誰が」、「②いつまでに」、「③何をしたらよいか」、表側に「1年目」、「2年目」、「3年目」と書いて、列と行を区分する
- ・ 議論の結果を付箋に書き出しながら埋めていく

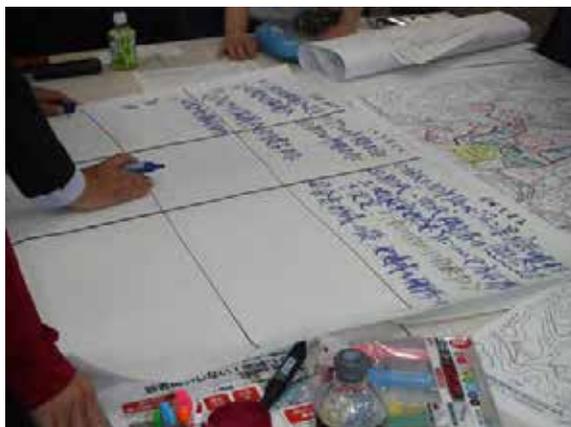
村づくりのストーリー化

- ・ 完成した未来予想図を実現するために、「①誰が」、「②いつまでに」、「③何をしたらよいか」を話し合う
- ・ 議論の結果を付箋に書き出しながら埋めていく

地域① 東北日本



地域② 西南日本



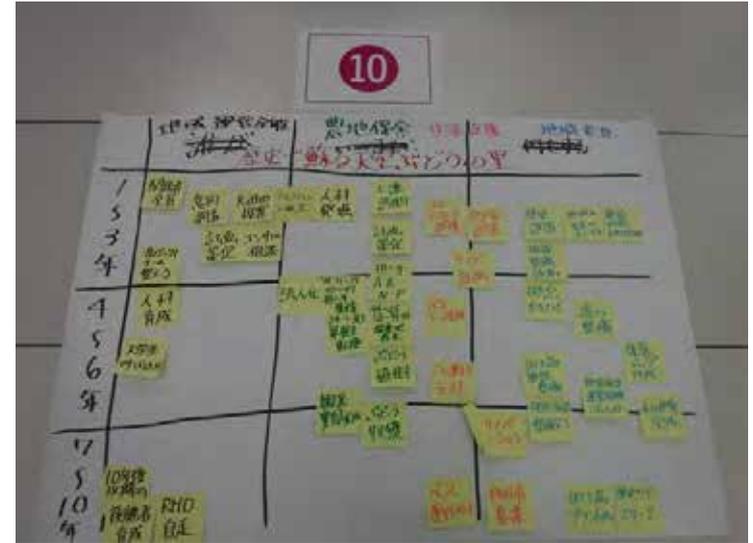
完成した村づくりのストーリーの例

地域① 東北日本

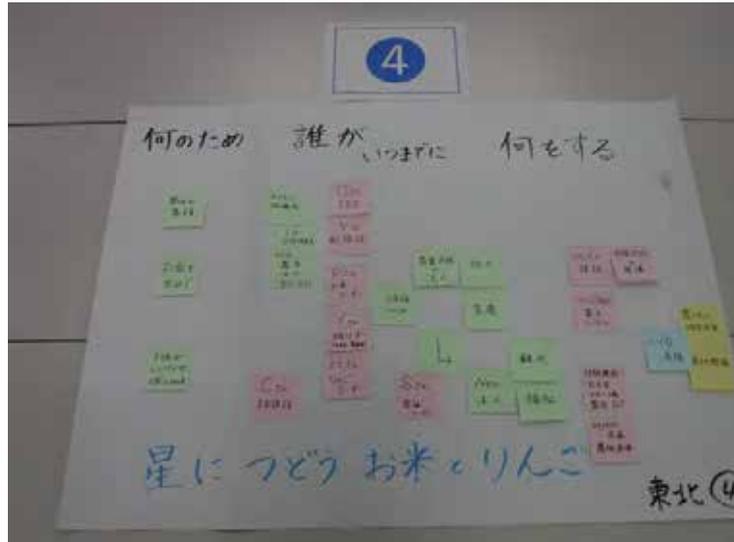


テーマ「大すき〜“りんご”」

地域② 西南日本



テーマ「歴史で蘇る天空ぶどうの里」



テーマ「星につどうお米とりんご」



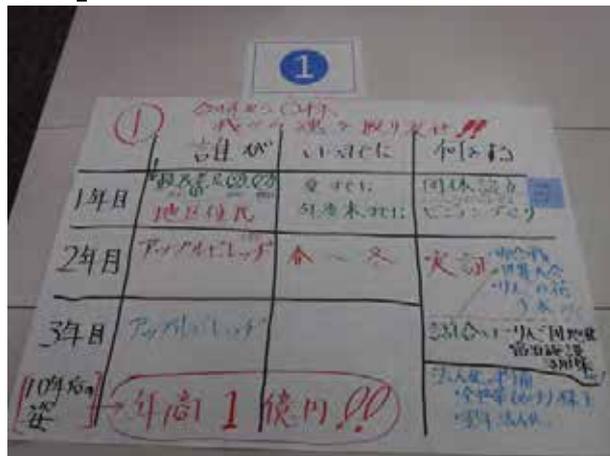
テーマ「リジェネラティブヴィレッジ」

※リジェネラティブ：再生できる／再生力のある／繰り返しまみ出す

研修⑥ ワークショップ

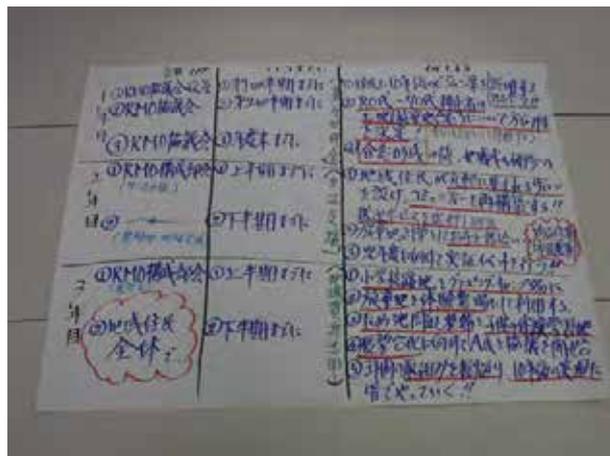
「まとめ・講評」地域①東北日本 ・完成したむらづくりのストーリーを発表

テーマ「合併から〇年、我々の魂を取り戻せ！！」



研修⑥ ワークショップ

「まとめ・講評」 地域②西南日本 ・完成したむらづくりのストーリーを発表



テーマ「トラクターと筋肉がいきる環光地」

